

災害時に必要な燃料・非常用電源の備蓄シェアリング “BCPチャージ”

©Resilience Lab Co., Ltd. 2021. All rights reserved

■災害時の長期停電への課題

- 大規模災害が発生し、長期停電が発生すると、多くの事業者・自治体では事業（業務）の継続が困難に。人的損失、経済ダメージが多大に。
- 長期停電に備えて、**72時間稼働に向けたバックアップ電源・燃料の確保**が必要。

コストや保管スペースがボトルネックとなり、1社での備えには限界がある！

近年の長期間停電を招いた自然災害

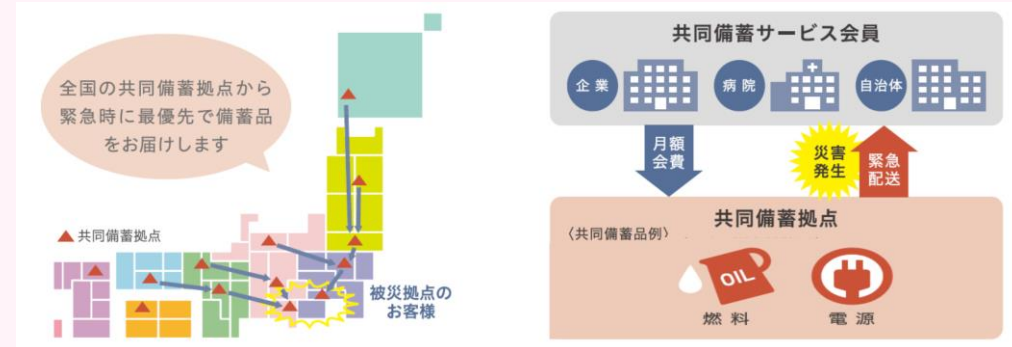
名称	災害分類	発生	停電期間
令和元年台風第19号	台風	2019年10月6日	約2週間
令和元年台風第15号	台風	2019年9月5日	約3週間
北海道胆振東部地震	地震	2018年9月6日	約1週間
西日本豪雨	豪雨	2018年6月28日	約1週間
熊本地震	地震	2016年4月14日	約1週間
東日本大震災	地震	2011年3月11日	約1週間

災害時は物資・燃料不足に



■ご提供サービス：備蓄シェアリング「BCPチャージ」

- 大規模災害時に必要となる**電源・燃料等のエネルギーの備蓄**を、会員同士で補い合う備蓄シェアリング
- 災害時に必要となる備蓄品を、お客様に最優先でお届け
- 共同で備蓄することで、従来サービスと比べて**安価でご提供**



これまでコストや保管スペース等の問題により難しかった燃料・電源の備えを可能に！
事業者の自助・共助の備えを促進し、災害に強い社会づくりに貢献する